発行所
三池炭礦勞動組合
大牟田市不知火町
電話3033番
炭電 528 475 番
編集発行人　平島敏治
三鉱労組印刷工場
三鑛労組
機関紙

首切りは死の宣告！
炎天下抗議坐り込み四十八時間

今首を切られることは、死の宣告も同じであるとして会社の企図する大量の人員整理に対し、徹底的な反対闘争を決意した三鑛労組は整理案が發表された八日から九日にかけ、闘争第一聲として執行部並に闘争委員が各鑛所正門前に坐り込みを決行、会社に対し猛省を促すと共に内外に對したゞならぬ決意の程を表明した。これはその日の表情—

宮浦支部

白鉢巻をきりゝとしめて野方支部長以下九名、四十八時間ぶつ続けの坐り込み、会社幹部に対してはもとよりのこと、門を出入りする組合員の表情も流石にこれを見ては何か胸を衝かれるものがあるらしく眞劍そのもの"御苦労さんです""しつかり頑張つて下さい"と声をかけて通る。炭婦協も今度の闘争には逸早く協力態勢を整え取り敢えず杯一ぱいの米と金三円宛をカンパ、闘争資金の一端にと近く組合に拠出することになつている。

四山支部

山を背にしてムシロで囲つた幕舎一杯に、副支部長はじめ闘争委員の面々、それに菓子、煙草、飲み物などをたずさえて激励に詰めかけた山崎支部長以下四山炭婦協の分会長さん達で中はムン〳〵人いきれがし、それにカンカン照りと来て居るのでたゞ坐つているだけと云つても大変な労苦、然し決意の固さに支えられて坐り込み委員は姿勢一つ崩さず、歎々と四十八時間を耐え抜いた。

三川支部

正門前の舗装路に白墨で大書した「首切絶対反対」の文字が先づ目を惹く。門に向つて右側にテントを張り、組合旗をなびかせて津留副支部長以下が頑張つている。「組合員の皆様勇気を出して闘つて下さい」「炭婦協はお父さん達の首切りに組織を舉げて反対します」云わずとしれた炭婦協の大ノボリ、主婦も一体となつてこゝも闘う態勢十分と見えた。高級車を乗りつける会社幹部も流石に気がさしてか坐り込みの人達に対して頭を下げて通つたそうだ。

本所支部

こゝは本部から浦川副組合長局田総務部長、吉富調査部長らも合流して塚本支部長以下総勢十七名所長室の眞正面に位置して無言のにらみをきかせる。朝まだき宮原炭婦協の中局分会長らが激励に見えたとかで、天幕の中に紅いカーネーションの花瓶が置かれ、猛者連の面魂と極めて好い対象を見せている。

港務支部

正門を入つた守衛室の直ぐ横に三川小学校から借りた天幕を張つて七、八人の人達が頑張つている。貯炭機備が海からの風をさえぎつてこゝも相当に暑いが、三方を囲つて居た毛布を取り除いたので少しは凌ぎよくなつた。社会党左派大地評、西鉱連伊藤闘争委員ら次から次に激励の人が見える。

製作支部

通用門の傍のせゝこましい空地に桟敷様のものがしつらえられ、こゝが坐り込みの場所、繁華街を控えて居る関係から賑かな事は六支部中随一、だからたゞ坐っているだけでなく、拡声機を持ち込んでしきりに市民に呼びかけを行つている。「坐り込みを決行したことによつて組合員の肚がグッと据つて来たのが目に見えてわかります」と炎熱のさなか長時間坐り込みの労苦も忘れて闘争委員の表情はむしろ明るい。

同志愛で闘おう
組合長　宮川睦男

戦争経済の破綻から、政府や独占資本家達は己れの失政や無策なことには口を閉ぢ、資本の蓄積と防衛のためには一方的企業整備の一環として、一齊に首切案を提示して来ました。

独占資本の元兇である三井財閥も冷酷無比な首切案を七日遂に提示して来ましたが、その首切案の内容たるや、ほとんど全員を対象とし、会社が勝手に認定し、切捨御免が出来るような案であります。

過去幾多の悪条件にも不平も云わず十年一日の如く孜々として働きつゞけて来た人々に対し五十三才以上になつたから首切りの対象だ、或は地下数千尺の劣悪な環境と労働過重のため病身となつたその人を首切るというのだから全く血の通つた人間では到底考えられないことであり、資本主義が如何に冷酷であるかの正体を暴露して余りあるものと思います。

炭鉱五十年の永い歴史に培われた封建的主従観念から会社の云うことを聞いていたら大丈夫だ、会社に楯をついては損だ、というような考え方を今に至るまで持ち続ける人があるならばこの人々こそ自らの墓穴を掘り続けている姿を想い起すべきでありましよう。今こそ独占資本家達が吾々の敵であり、これと対等に闘いが出来るのは組合であり、組合こそ吾々の生活と生命を守るものであることを銘記して頂きたい。

私は山元の全責任者として、また企闘の中央闘争委員として全力を舉げて全組合員の信頼と闘志に答えて闘うつもりであります。

尚今後は会社の切崩しや謀言飛語が巧みな方法を以て流れることゝ思いますが、組合を信頼し、特に家族の強固な結束によつて斯る謀略に隙を与えないように御留意願いたいと思います。

三井六山の足下が絶対崩れないこと、特に最終段階で個人通告などが行われた場合、通告の来なかつた人々が崩れないこと、最後まで温い同志愛で援け合いはげまし合うこと。これが守られるならば中央は磐石であることを附言致しまして皆様の御期待に応えたいと願つています。

貴方は狙われている
盆休で氣を緩めるな

中央では首切り企業合理化撤回団交を十三日より行う予定であるが、山元ではデマや悪宣伝が流布され闘いに対する組合員の脅威を加へんとしている。組合としてはあくまでもゼロの状態まで、この首切案を撤回さすべく万全の努力が払われている。執行部も組合員も盆休返上の盛り上る闘いが必要である。中央からは盆休対策に関して第八号指示を出した。

中闘指示第八号

三鉱連九州闘争委員会
闘争委員長　池田利治
各山闘争委員長殿

盆休対策に関する件

中闘指示第八号に基き、九州地方闘争委員会は左の通り指示する。

昨夜の電話情報にて御承知の通り中闘は首切り企業合理化撤回団交を十三日より行う予定でありますが、盆休後の情勢判断に基き左記の通り指示致します。

記

一、盆休を利用する諸会合においては闘争態勢の強化を計られたし

二、特に一方的な解雇基準該当者に対しては適当な方法をもつて激励し、その孤立化を阻止されたし。

三、一、二項の具体的実施については各山の実情に応じ最高の効果を期し得る如く、取計われたい。

驛前で坐込み

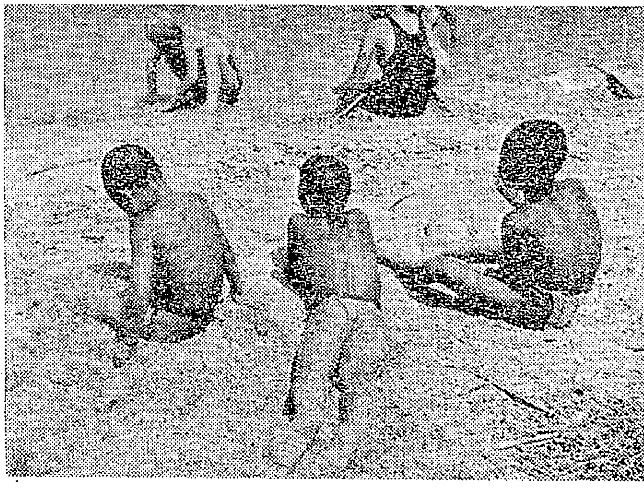
生活と生命の不安を感じながら盆休があるものか、俺達は盆休を返上し坐込の抗議で首切案を撤回させる。組合員諸君のもり上る闘争意欲が執行部でも検討され、十三日より大牟田駅前で本部及支部執行員が坐り込みを開始する。これには組合員多数の志願も殺到している。

入院患者を激勵

冷酷無惨な会社は首切りのリストに病弱者をあげている。とくに入院患者は家族や同僚と相離れて生活をして、情宣の徹底や情報の入手も困難で心痛のあまり病気の悪化する人もある。組合としてはこれらの人々を孤立化させない為、厚生部が主体となつて入院患者の激励慰問を十日、十一日両日に亘つて一齊に行う。

三川支部の救援物資

万田、大谷、原万田各社宅で取りまとめられた水害地、救援物資が去る五日三川支部を通じて南筑民主関係水害対策本部に届けられた。衣類が大部分で罐詰三、梱包三、コモ包み二、中には情けのこもつた蚊帳二張、学童用書籍十八冊もまじり対策本部を感激させた。



夏　三池港海水浴場にて
エルモレフ　F3.5　ツイコ　F8　100分1　D72　V2
三作支部　橘眞紀夫

満潮表

日	曜	午前	午後
一六	日	〇、一五	一二、四〇
一七	月	〇、三〇	一三、二〇
一八	火	一、〇〇	一四、二〇
一九	水	一、五五	一六、〇五
二〇	木	三、二〇	一八、一〇
二一	金	五、二〇	一九、一〇
二二	土	七、〇〇	一九、五〇
二三	日	七、五〇	二〇、五五
二四	月	八、四〇	二一、三五
二五	火	九、二五	二二、〇〇
二六	水	一〇、一〇	二二、四〇
二七	木	一〇、五五	二三、一〇
二八	金	一一、三〇	二三、四〇
二九	土		一二、一五
三〇	日	〇、〇五	一三、〇〇
三一	月	〇、三五	一三、五〇

夏季文藝賛同の店

フトンの店
三池寝具店
有明町本通り
電話四〇一七

ラジオの店
北原電氣商会
通町一丁目
電話二五七四

自転車の店
山本商会
三川町一丁目
電話四一七六

服とズボンの店
藥王院
築町
電話二一三〇

電気器具の店
吉川電氣商会
三川町
電話六三八

視覚教育の店
サン商事
栄町中通り
電話三〇〇四

ミシンの店
九州ミシン
三川町四丁目
電話六三〇六
銀座通り
電話四〇四三

フトンの店
丸新ふとん店
上官町二丁目
電話二〇四一